

Fellowship for the Advancement of Radiology

情報誌

F A R

25 号

事務局：(社) 日本放射線技術学会事務局内

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町 167 ビューフォート五条烏丸 3F

TEL: 075-354-8989. FAX: 075-352-2556 / <http://www.jsrt.or.jp>. Email: office@jsrt.or.jp

《ごあいさつ》

FAR 会の活性化を願っています



副会長 山田勝彦

FAR 会の皆様お元気でしょうか。この情報誌が届く頃にはかなり涼しくなっていることとは思いますが、今夏は全国的に梅雨が長引き、これも地球温暖化に伴う異常気象でしょうか。

FAR 会も平成 13 年に発会してすでに 8 年目を迎えています。会員の皆様のご協力のお陰でここまで順調に推移してきたとはいえ、会員の高齢化と会員数の斬減が気にかかり、この問題は最近の役員会での重要検討事項となっています。

そこで会員数の推移を発会の翌年であります、平成 14 年 6 月に発行された会員名簿と、今年 5 月に発行された会員名簿をもとにして、この間約 7 年間の推移を調べてみました。平成 14 年での会員数はちょうど 100 名が収録されていましたが、7 年間の間に死亡会員が 9 名、退会会員が 20 名あり、一方ではこの間の新入会員が 23 名となり、差し引き現在会員数は 94 名と減少しています。発会 3 年後の平成 16 年には 107 名となり、この年は今までの最高会員数を数えましたが、現在での 10 数名の減少は頭の痛い問題です。一方、会員の平均年齢を調べてみましたが、平成 14 年では平均 70 歳でしたが、現在では 73 歳となり数字では僅かな高齢化ですが、少なくとも現在の会長、副会長、そして有力な役員の方々は発会以来のメンバーであり、すでに 8 年を経過した今年度では完全に 8 歳は高齢化しています。

このような問題に対処するために役員会ではいろいろと論議していますが、やはり今の FAR 会をより活性化するためには、JSRT 役員を引退された少なくとも 60 歳代の方々の新入会を積極的に促進することです。このためには FAR 会の入会資格を持ちながら入会されていない方々への入会促進を計ると共に、FAR 会の内容をよりよく理解して頂くためのホームページの充実などの努力を検討しつつあります。どうか会員の皆様におかれましても、お知り合いの方々でこのような入会資格をもちながら未入会の方がおられましたら是非ともご入会の斡旋を頂きますようお願い申し上げます。

今年の秋の FAR 会は 7 月に突然の竜巻に襲われた美作市にある、湯郷温泉「季譜の里」で開かれます。

多分、湯郷温泉の被害は聞いていませんから大丈夫と思いますが、一人でも多くの会員の方々のご参加をお願いし、楽しい一夜の過ごせることを楽しみにしています。

内 容

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. ごあいさつ | 副会長 山田勝彦 |
| 2. 「2009 美作・湯郷への旅」 | |
| 3. 岡山秋季学会へのお誘い | 大西秀雄 |
| 4. 特集「私のこだわり」 | 草山泰子 |
| 1) パンを楽しむ | 稲井 敬 |
| 2) 男の色気 | 木村千明 |
| 3) 収集家 | 久住佳三 |
| 4) 私のこだわり | 佐藤孝司 |
| 5) ワイシャツの歴史と共に | 萩原 明 |
| 6) コーヒー雑記 | 吉富元康 |
| 5. 会員の広場（寄稿） | |
| 中欧世界遺産の旅 5 | 萩原康司 |
| 6. JSRT 情報 | |
| 7. 会員動向 | |
| 8. 会からのお知らせ | |
| 9. 第 26 号原稿募集（特集、会員投稿） | |
| 10. 連載《ご当地自慢 わが故郷》 | 川上壽昭 |
| 11. 編集後記 | |